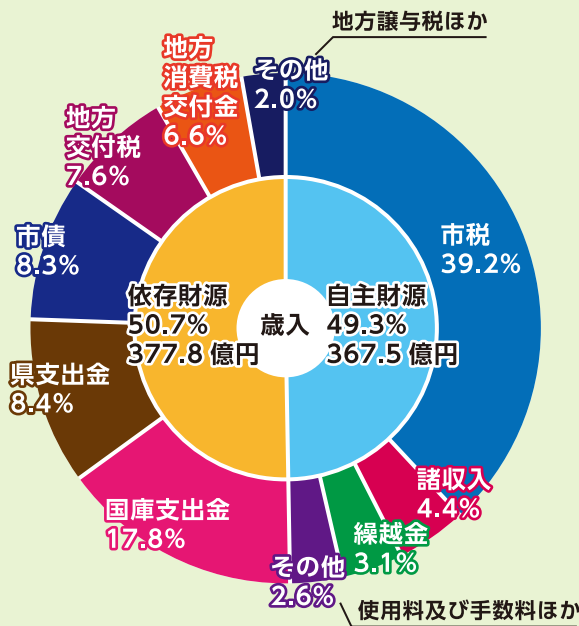


## 令和3年度予算 各会計の合計金額 1,683億1,737万円

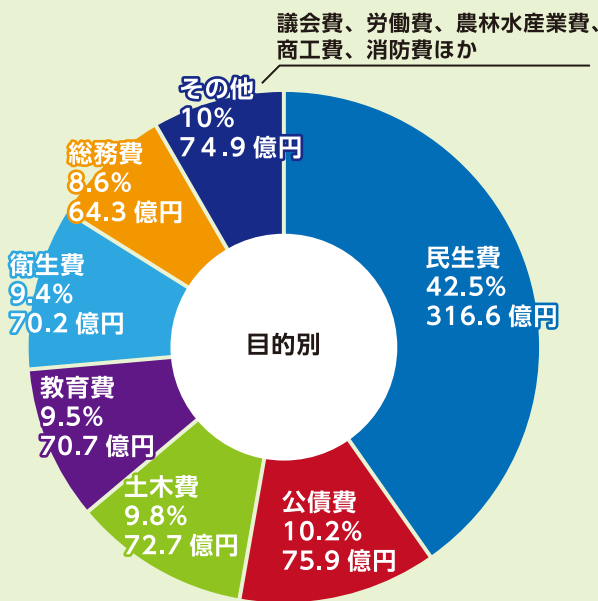
一般会計	745億3,000万円	(対前年 4億3,000万円増、前年予算比+0.6%)
特別会計 (オートレース・学校給食・国保など)	616億2,475万円	(対前年33億5,254万円増、前年予算比+5.8%)
企業会計 (上下水道・市民病院事業など)	321億6,262万円	(対前年 1億9,954万円減、前年予算比△0.6%)
<b>合計金額</b>	<b>1,683億1,737万円</b>	<b>(対前年35億8,300万円増、前年予算比+2.2%)</b>

### 【一般会計当初予算の概要】

#### 〈歳入の状況〉



#### 〈歳出の状況〉



### 【令和3年度末市債残高】

一般会計	644億5,451万円	(対前年11億5,024万円減)
特別会計	30億2,281万円	(対前年 2億6,733万円減)
企業会計	383億8,371万円	(対前年 3億2,354万円減)
<b>合計金額</b>	<b>1,058億6,103万円</b>	<b>(対前年17億4,111万円減)</b>

※予算編成方針の概要を市ホームページで詳しくご覧になれます。 ※合計金額は、各会計の繰出し、繰入れを含んだ単純集計額です。

## 話題の政策ピックアップ

### 新保険センターの整備

市内各所にある保健センターを統合し、伊勢崎福島病院跡地に、新保健センターの建設を計画。



### 新型コロナウイルスワクチン接種の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、国のスケジュールに則り、対象の市民が安心してワクチン接種を受けられる実施態勢と相談態勢を整備。

### ICT教育の充実

〈電子黒板の整備〉 GIGA スクール構想の実現に向け、児童生徒に1人1台配布したタブレット端末を効果的に活用し、ICTを有効活用するため、各教室に電子黒板を整備。

〈ICT支援員の派遣〉学習の基盤となる「情報活用能力」を、児童生徒が着実に身に付けられるよう、ICT支援員を各校に派遣。



オートレース事業から一般会計へ繰出し  
予算3億円 (前年度1億円)

あずま南小学校区近隣公園の整備

スポーツ施設 (ラグビー場) の整備

境消防署の移転

# 伊勢崎市議会 令和3年第1回定例会が開催されました

今年1月就任された臂泰雄新市長の元、令和2年度予算が3月9日・10日に開催の予算特別委員会等で審査されました。新型コロナウイルス対策や市民ニーズへ配慮と財政規律を意識した予算編成となっていることが感じられます。

2月22日(月)～3月23日(火)

平成クラブ  
会長：田村幸一  
幹事：森田 修  
政調会長：山越清彦

伊勢崎市議会議員 平成クラブ会長

たむら こういち  
**田村 幸一**  
090-7014-7000

新しい臂市政が誕生しました。市議会では12年ぶりに市長による市政方針演説が行われ市政運営の方向性が示されました。基本的には今までの市政を継続、早急に見直すところは見直すとのことです。

平成クラブとしてこれから施策の中からピックアップして質問しました。

新型コロナウイルス対策における過程で

保健所設置の重要性・必要性を認識し市政たうえで、保健所政令市の利点や問題点あります。市役所内にワンストップ窓口の設置など早急にできます。都市計画の実情にヒットした見直し。多くの居住外国人も通える県内唯一の夜間中学校の設置の検討。副市長2人制にして国家公務員の採用を図ることなど前向きな変革が見られます。また、臂市長の得意専門分野である『環境のまち日本一』を目指すことですが、次世代に自慢できる河川池沼、鎮守の森などの神社林の環境保全を期待いたします。



伊勢崎市議会議員 平成クラブ幹事長・会計

もりた おさむ  
**森田 修**  
090-8114-4738

今や、コロナで私たちの生活は、激変しています。

ワクチンをうてる段階にはなりました。しかし、素朴な疑問ですが、なぜ、日本はワクチンを自分の国で作れないのでしょうか。国民総生産世界第3位の国なのに。今の1000円札には、野口英世という人が印刷されています。黄熱病を研究した有名な細菌学者です。また、令和の新1000円札に

なるのは北里柴三郎というペスト菌を発見し日本の細菌学の基礎をつくった人です。そうした歴史を持ちながら、アメリカからのワクチンが届くのが、遅れているというニュースが聞えます。何か変なのです。10兆円で、国民1人、10万円もらいました。それで、コロナに勝てるのか。

いざという時の自力がないようです。市議会議員としても、恥ずかしいことが多いのです。本当に大事なことは何か。しっかりと声を大きくうたえていくときかもしれません。「日本人、きちんと未来を見ずえて、がんばろう。」そんな気持ちで、議会に出ています。



伊勢崎市議会議員 平成クラブ政調会長

やまこし きよひこ  
**山越 清彦**  
090-2768-1138

今定例会にて「一般質問」しました。

- 波志江スマートIC 周辺整備について
- 波志江沼環境ふれあい公園について

<山越 質問> 今後の周辺整備は。

<市長 答弁> 周辺は華蔵寺公園など魅力ある施設が立地し、交通の利便性も良いので(利用状況を踏まえながら)、立地の特性を生かした土地利用を検討していきます。

- 三郷地区の都市計画道路について

<山越 質問> 現状は。

<市長 答弁> 波志江城南線は、未整備区間

が住宅地を通過することで事業規模も大きくなることから、今後の国庫補助金の動向や他の都市計画道路の整備状況を勘案し、整備時期を検討していきます。太田町大胡線は、約365メートルの区間は整備済です。未整備区間は、昨年3月公表の都市計画道路見直し案の中で廃止候補路線の1つに位置付けています。駅南東西通りは、駅西工区について事業着手しました。道路の両側に幅員4メートルの歩道を整備する計画で、越山橋の整備や無電柱化を含む全体事業費を約7億円と見込んでいます。令和2年度は、用地測量と道路詳細設計を実施し、区間の一部で用地買収及び物件移転補償に着手する予定です。

- 市民プールについて

<山越 質問> 今後の利用状況は。

<市長 答弁> 解体後、駐車場として整備予定です。



昭和46年6月11日生まれ(49歳)  
昭和58年伊勢崎市立三郷小学校卒業  
昭和62年第三中学校卒業(柔道部)  
平成2年伊勢崎東高校卒業(空手部)  
(現伊勢崎高校)  
平成22年伊勢崎市議会議員初当選  
平成26年伊勢崎市議会議員三期目当選  
令和3年伊勢崎市議会議員三期目当選